

未来の地球は、私たちの行動で守ることができます。身近な一歩から、一緒にゼロカーボンをめざしましょう！

わたしたちにできること！

ゼロカーボンの実現には、一人ひとりの小さな行動が欠かせません。環境省は「ゼロカーボンアクション30」として、家庭から始められる脱炭素の工夫を提案しています。たとえば「電気をこまめに消す」、「マイバッグを持ち歩く」、「公共交通を活用する」など、身近なことから始められます。

埼玉県では、夏と冬に簡単なチェックシートを利用してエコライフを体験し、省エネ・省資源など環境に配慮した生活を送る、エコライフ DAY & WEEK 埼玉という事業を行っています。

目標の達成は簡単ではありませんが、私達一人ひとりが自分の事としてとらえ、ライフスタイルを見直していくことから始めましょう。



◀ゼロカーボンアクション 30
(環境省HP)



◀エコライフ DAY & WEEK 埼玉
(埼玉県HP)

エネルギーを節約・転換しよう！

- 1 省エネ家電への切り替え
- 2 クールビズ・ウォームビズ
- 3 節電
- 4 省エネ家電の導入
- 5 電気サービスでできるだけ一回で受け取ろう
- 6 消費エネルギーの見え易化

太陽光パネル付き・省エネ住宅に住もう！

- 7 太陽光パネルの設置
- 8 ZEH（ゼッチ）
- 9 省エネリフォーム
- 10 窓や壁等の断熱リフォーム
- 11 蓄電池（家庭用蓄電池）
- 12 省エネ給湯器の導入・設置
- 13 暮らしに水を取り入れる
- 14 分譲も賃貸も省エネ物件を選択
- 15 働き方の工夫

CO2の少ない交通手段を選ぼう！

- 16 スマートムーブ
- 17 ゼロカーボン・ドライブ

食口をなくそう！

- 18 食事を食べ残さない
- 19 食材の買い入れや保存等の食品ロス削減の工夫
- 20 旬の食材、地元の食材でつくった風情を味わった
- 21 健康な食生活
- 22 自宅でコンポスト

3R（リデュース、リユース、リサイクル）

- 23 使い捨てプラスチックの使用をなるべく減らす。マイバッグ、マイボトル等を使う
- 24 節電や節水を促す
- 25 プリマ・シェアリング
- 26 ゴミの分別処理

サステナブルなファッションを！

- 27 今持っている服を長く大切に着る
- 28 長く着られる服をじっくり選ぶ
- 29 環境に配慮した服を選ぶ

環境保全活動に積極的に参加しよう！

- 29 植樹やゴミ拾いの活動

CO2の少ない製品・サービス等を選ぼう！

- 30 脱炭素型の製品・サービスの選択
- 31 個人のESG投資

エコライフDAY・WEEK（ウィーク）埼玉2023（第1期）チェックシート 中学生・高校生・一般

ステップ1！エコライフDAY 下の取組項目を見て、1日、環境のことを考えて生活してみよう！

ステップ2！エコライフWEEK 下の取組項目を見て、できるものを1週間続けてみよう！

項目	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
1. エネルギーを節約・転換しよう！	達成率 85%	達成率 75%	達成率 65%	達成率 55%	達成率 45%
2. 太陽光パネル付き・省エネ住宅に住もう！	達成率 70%	達成率 60%	達成率 50%	達成率 40%	達成率 30%
3. CO2の少ない交通手段を選ぼう！	達成率 90%	達成率 80%	達成率 70%	達成率 60%	達成率 50%
4. 食口をなくそう！	達成率 80%	達成率 70%	達成率 60%	達成率 50%	達成率 40%
5. 3R（リデュース、リユース、リサイクル）	達成率 75%	達成率 65%	達成率 55%	達成率 45%	達成率 35%
6. サステナブルなファッションを！	達成率 60%	達成率 50%	達成率 40%	達成率 30%	達成率 20%
7. 環境保全活動に積極的に参加しよう！	達成率 95%	達成率 85%	達成率 75%	達成率 65%	達成率 55%
8. CO2の少ない製品・サービス等を選ぼう！	達成率 80%	達成率 70%	達成率 60%	達成率 50%	達成率 40%

生ごみ削減でCO₂を減らそう！

みなさんは「キエーロ」をご存じですか？キエーロとは、土の中のバクテリアの力を利用して生ごみを分解する処理容器です。調理くずや食べ残し、使用済み油を土に埋めると、数日で消えてしまいます。臭いがほとんどなく、虫もわきににくく、維持費がかからずお手軽です。焼却処理を減らすことでCO₂削減にもつながります。

ご家庭でできる簡単エコ活動として、ぜひ「キエーロ」を試してみてくださいか？

申込み等は、まちづくり整備課で受け付けております。ぜひご利用ください。



◀キエーロ購入はこちら
(越生町HP)



◀キエーロの使い方はこちら
(越生町HP)



『6th day カーボンニュートラル ～in おごせ～』

越生町役場では、炭素（カーボン）の原子番号「6」にちなみ、毎月6日を「環境を考えて生活する日」と位置づけ、『6th day カーボンニュートラルオフィス in おごせ』として、毎月テーマを設け、職員が日常の中で環境に配慮した行動を実践しています。

今月からは町民の皆さんにも、そのテーマを広報おごせでお知らせし、身近な生活の中で実践していただけるよう呼びかけてまいります。一人ひとりの行動が、ゼロカーボンの実現につながります。ご協力をお願いいたします。

11月の目標は【マイボトルを持ち歩こう】
～マイボトルを持ち歩くことで環境問題に貢献しましょう～

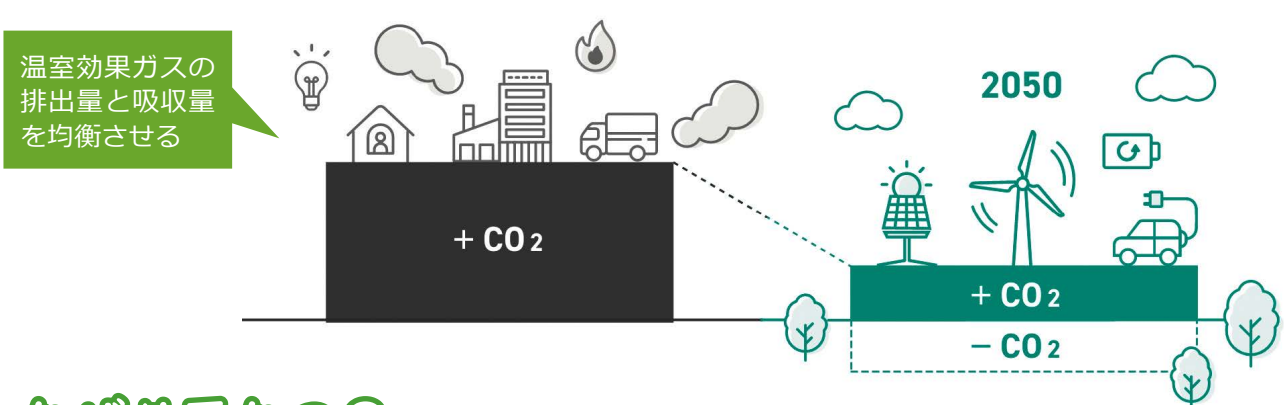


6th day
◀カーボンニュートラル
(越生町HP)

ゼロカーボンとは

地球の未来のために欠かせないキーワードが「ゼロカーボン」。

これは、二酸化炭素など温室効果ガスの排出量と森林などが吸収する量をプラスマイナスゼロにすることを意味します。この実現を目指す自治体は「ゼロカーボンシティ」と呼ばれています。



なぜ必要なの？

近年、豪雨や猛暑などの自然災害が増えているのは、温室効果ガスが増えて地球温暖化が進んでいることが原因と言われています。このままでは、災害はさらに大きく、頻繁に起こると予測されています。政府は2020年に「2050年カーボンニュートラル」を宣言し、2030年までに温室効果ガスを2013年比で46%減らし、2050年には実質ゼロを目指しています。

「地球温暖化」について、より多くの人に知ってもらうために環境教育読本を作りましたので、ぜひご活用ください。

未来の地球のために（越生町HP）▶





越生町も取り組んでいます！

越生町は、毛呂山町・ときがわ町・東秩父村とともに令和4年12月25日に「ゼロカーボンシティ共同宣言」を行いました。この3町1村は、美しい山並みが連なった自然豊かな地域であることから「山並み連携ゼロカーボンシティ協議会」を設立し、2050年までに二酸化炭素排出ゼロを達成することを目指して行動しています。



ロゴマーク

3町1村 緑 土地

MOTH GREEN LAND

Moroyama
Ogose
Tokigawa
Higashichichibu



山並み連携
◀ゼロカーボンシティ協議会
(越生町HP)

